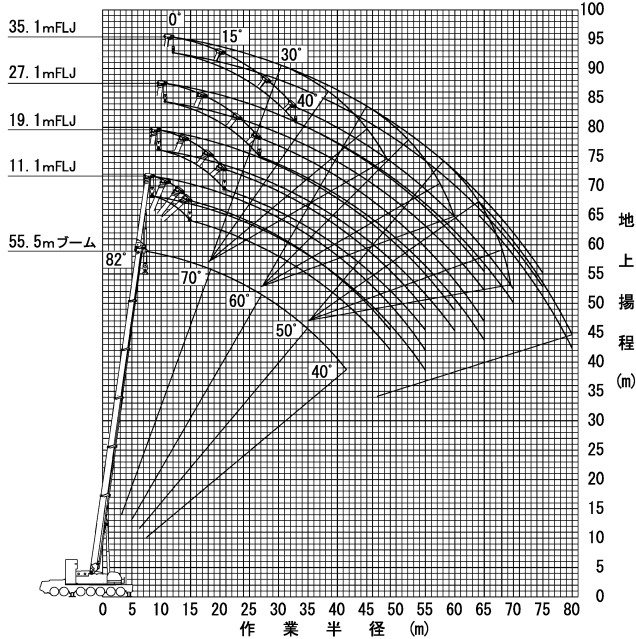


フルオートラフィングジブ(FLJ)

■ 作業範囲図

■ ESPブーム

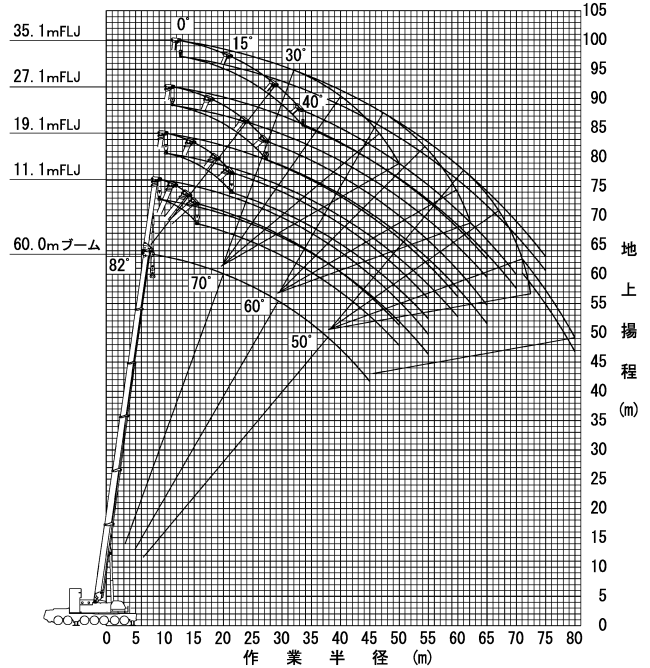
55.5mブーム+1.7m+フルオートラフィングジブ



(注) 1. 上図はブームおよびジブのたわみを含んでいません。  
2. FC性能の最大作業半径を図示しています。

■ ESPブーム

60.0mブーム+1.7m+フルオートラフィングジブ



(注) 1. 上図はブームおよびジブのたわみを含んでいません。  
2. FC性能の最大作業半径を図示しています。

■ 定格総荷重表

1. 定格総荷重は、アウトリガを水平堅土上に設置したときの値で、太線より上側はクレーンの強度に基づき、下側はクレーンの安定に基づいています。
2. 定格総荷重は、つり具質量とフック質量（80tフック：1,870kg、25tフック：1,140kg、12.5tフック：500kg）を含んだ値を示します。
3. 定格総荷重は、ブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
4. 定格総荷重の性能区分 FC～FLは、下表のとおりです。

アウトリガ張出幅	カウンタウエイト	164 t	127 t	94 t	57 t	26 t
9.0 m		FC	FC	FD	FE	FL
8.0 m			FD	FE	FF	
7.0 m				FE	FF	

5. 各状態における標準フックと巻掛本数は、定格総荷重表中に示しています。  
なお、ロープ1本当りの荷重は、123kN {12.5tf} 以下です。
6. 定格総荷重表は、風による影響を含んでいません。瞬間最大風速が、10m/s以上の風速では、クレーン作業を中止してください。
7. 定格総荷重表中のθは、無負荷時のブーム起伏角度範囲です。